

P E T e-ラーニング利用規約

第1条（規約の範囲および変更）

本規約は、株式会社パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス（以下「当社」という）がインターネット上で運営するe-ラーニング上で当社が提供するIDおよびパスワードを利用したすべてのサービス（以下「本サービス」という）について定めるものです。当社は本規約を補充するため別途規定を定めることがあります。この場合、当該規定は本規約と一体をなします。なお、本規約および別途定める規定は適宜改定されますので、ご利用の際には最新の規約をご確認ください。

第2条（通知事項について）

当社は、インターネット上または当社が適当と判断する方法により、利用者に対し随時本規約に関わる必要な事項および本サービスに関する連絡事項を通知します。

2 前項の通知は、以下の時点で通知が完了したものとみなし、効力を発するものとします。

- (1)通知を電子メールで行う場合 当社は、利用者の加盟するサーバ宛に電子メールを発信し、当該サーバに到着したことをもって利用者への通知が完了したものとみなします。
- (2)通知をWeb上で行う場合 当該通知がWebページに掲載された後10日間が経過した時点で利用者への通知が完了したものとみなします。

第3条（利用者）

利用者とは以下のいずれかに該当する者をいいます。

- (1)当社に対し本サービスへの利用を申し込み当社がこれを承諾した者。
- (2)当社が別途定める方法により本サービスの利用を承諾した者。

第4条（利用の申込み）

本サービスの利用者は、以下すべての確認事項に同意のうえ、申込みを行うことにより、本規約の内容を承諾しているものとみなされます。

- (1)利用者は、体験サイトでの事前動作確認を実施したうえで申し込みを行うこと。
- (2)当社の提示する動作環境を満たしていること。
- (3)本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての設備を自己の費用と責任において準備し、本サービスが利用可能な状態としておくこと。
- (4)利用者の社内LANおよびインターネット回線の混雑に起因する通信環境不具合に対して当社の責を追求しないこと。

第5条（利用の承諾）

当社は、別途定める方法にて利用申込を受け付け、必要な審査・手続等を経た後に利用を承諾します。

2 当社は、利用申込者が以下のいずれかに該当する場合、その者の利用を承諾しないことがあります。

- (1)利用申込者が実在しない場合および申告事項に、虚偽の記載、記入漏れがあった場合。
- (2)利用申込者が過去に本規約の違反を行っている場合。
- (3)その他利用申込者を当社が不適当と認めた場合。

第6条（IDおよびパスワードの発行と契約）

当社は、利用申込者の利用を承諾した場合、利用者に対しIDおよびパスワードを発行します。

2 IDおよびパスワードの発行日をもって、当社と利用者間の本サービスに係わる契約（以下「本契約」という）は有効に成立したものとします。当該利用者は本サービスを本規約に定める条件に従って指定された利用期間に限り利用することができるものとします。

3 当社は、利用者に対するIDおよびパスワードの発行、利用期間の通知ならびに本サービスの利用許諾を別途送付の受講票により通知します。

第7条（自己責任）

利用者は、自己のIDおよびパスワードの使用および管理について一切の責任を負うものとします。

2 利用者は、自己の設定したパスワードを失念した場合、またはIDおよびパスワードが盗まれたり、第三者に使用されたりしていることを知った場合には、直ちに当社に申し出るとともに当社の指示に従うものとします。

3 当社は、利用者の過失によりIDおよびパスワードが第三者に使用されたことにより当該利用者が被る損害について、一切責任を負いません。

4 利用者は、本規約および法令の規定に違反したことにより当社を含む第三者に損害を及ぼした場合、自己の責任と費用負担をもって損害を賠償するものとします。

第8条（本サービスの利用料）

利用者は、本サービスを利用するにあたり当社が別途定める本サービスの利用料を

本サービスの利用開始前に支払うものとします。その支払方法は当社が承諾する支払方法によるものとします。

第9条（本サービスの利用終了）

当社は、利用者に対し通知した利用期間を経過した時点で、当該利用者に対するサービスを終了するものとします。この際、当該利用者向けに発行したIDおよびパスワードは抹消されます。

第10条（本サービス提供の中止）

当社は次の事由が発生した場合、本サービスを一時的に停止することがあります。この場合、原則として停止理由および期間を当社ホームページにて通知しますが、緊急やむを得ない場合は通知することなく、サービスを停止することがあります。

- (1)システムの保守またはシステム障害などのため、やむを得ないとき。
- (2)当社サーバ設置箇所での火災、停電などにより本サービスの提供ができなくなったとき。
- (3)地震、洪水、津波などの天災もしくは戦争、暴動などにより、本サービスの提供ができなくなったとき。

2 前項のうち、(1)、(2)に該当する事由により本サービスの提供が2営業日以上わたって停止した場合、当該停止期間分についてサービス利用期間の延長を行います。

第11条（禁止事項）

利用者は、本サービス上で以下の行為を行わないものとします。

- (1)IDおよびパスワードを第三者に開示または漏洩する行為。
- (2)一つのIDおよびパスワードを複数のパソコンで同時に使用する行為。
- (3)当社の著作権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害のおそれのある行為。
- (4)本サービスを通じて、または本サービスに関連してコンピュータウイルス等の有害なプログラムを使用もしくは提供する行為。
- (5)利用者として有する権利を第三者に譲渡、貸与する行為。
- (6)法令に違反する行為および公序良俗に反する行為、またはそのおそれがある行為。
- (7)本サービスの運営を妨害する行為、当社の信用を毀損、もしくは財産を侵害する行為、または当社に不利益を与える行為。
- (8)その他、当社が不適切と認める行為。

2 当社は利用者が前項の規定に違反したとき、本サービスの利用権利を停止または剥奪することがあります。その場合、利用料金の払い戻しは一切行わないこととします。

第12条（個人情報の定義）

本規約において個人情報とは、利用者が申込み時に届出た氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の個人情報をいいます。利用者は申請した個人情報内容に変更があった場合、速やかに変更内容を当社へ連絡するものとします。

2 利用者が個人情報の変更手続きを適正に行わなかったことにより、本サービスが利用できなくなった場合の損害について当社は一切責任を負わないものとします。

第13条（個人情報の保護）

当社は個人情報をe-ラーニングの円滑な提供、利用者の管理、利用料金の請求ならびにサービスの向上を目的とした調査、検討、企画等の目的のためにのみ利用するものとし、その他の目的には一切使用しないものとします。ただし、法令の規定に基づき開示を求められた場合は、当社の判断により個人情報を開示できるものとします。

第14条（損害賠償）

当社は、当社の責に帰すべき事由により、本規約に基づく債務を履行しなかった場合、当該不履行により利用者に現実発生した損害につき、当該損害の直接の原因となったe-ラーニングの利用料金相当額を限度として、賠償責任を負うものとします。ただし、当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、当社は賠償責任を負わないものとします。

第15条（協議）

本サービスに関連して利用者当社との間で紛争が生じた場合には、当該当事者がともに誠意をもって協議するものとします。

2 前項により協議しても解決しない場合、広島地方裁判所を第一審管轄裁判所とします。

第16条（準拠法）

本規約に関する準拠法は、日本法とします。

附則 本規約は平成28年4月1日より施行します。